

1. 前回のおさらい
2. メディアの種類・歴史 (映像視聴)
 - a) 表現手段の進化 (前回の内容)
 - b) 一斉伝達の媒体 電波 (無線)・有線情報網の功罪
ラジオ
テレビ
インターネット
3. 「放送」の発達

放送局の存在

- ・・・国家的統制の手段

民間放送の発展

ジャーナリズムの成長・成熟・退化

インフォーマーシャル、「教養」番組、ワイドショー
「放送」における責任の問題・・・放送法

4. 受信者側の問題 (メディアリテラシー)

情報の受け手の側の判断力が求められる

送り手と受け手の相互作用がメディアをつくる

双方向の時代・・・ツイッター、youtube、ニコ動、mixi、2ちゃんねる、・・・

*使用する教材:

「テレビは何を伝えたか」:長野県松本美須ヶ丘高等学校放送部制作ドキュメンタリービデオ作品
・・・松本サリン事件における「冤罪」報道事件について、報道や制作に関わった当事者たちへのインタビューから、メディアが「冤罪」の拡大と流布へ手を貸してしまった経緯を考える。

NHK スペシャル「なぜ隣人を殺したか」

ルワンダ虐殺:1994年に起きたアフリカの小国・ルワンダの多数派フツ族が少数派のフツ族を虐殺し、約100万人とも推計される被害者を出した事件。この虐殺にはラジオ放送が大きな影響力を発揮したとされる。

課題 (学期末までにいずれかひとつ):

- 1) 報道が無実の人を犯人扱いすることで被害を生じた例をひとつ挙げて説明せよ。
- 2) 報道や制作の暴走を止めるためのしくみとして、どのような組織や法令が存在するかまとめよ。
- 3) 一国の社会体制を崩壊／変革させるきっかけとなった、メディアの活動の例をひとつまとめよ。